



第61回秋田県消防操法大会



題 字
初代会長 松野盛吉

発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋田県消防協会
会長 高橋正尚
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910
<http://www.shoubou-akita.or.jp>
E-mail:ask@shoubou-akita.or.jp

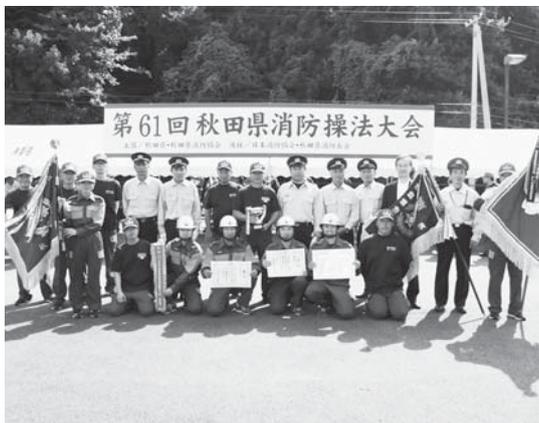
印 刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760
<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

第61回秋田県消防操法大会は8月24日(土)、秋田県消防学校放水訓練場(由利本荘市岩城)において行われました。

開会式では、神部秀行 秋田県副知事による主催者あいさつ、北林丈正 秋田県議会議長の来賓祝辞、大野光徳 秋田県消防学校長から審査長指示があり、由利本荘市消防団島海分団 豊島誠班長が選手宣誓を行いました。

競技では、県内9支部の代表として、小型ポンプ操法の部に9分団、ポンプ車操法の部に7分団が出場し、日頃の訓練の成果を競いました。その結果、小型ポンプ操法の部で美郷町消防団第2分団、ポンプ車操法の部で能代市消防団能代第6分団が優勝に輝きました。

ポンプ車操法の部で優勝した能代市消防団能代第6分団は、10月に宮城県利府町で開催される第30回全国消防操法大会に出場します。



美郷町消防団第2分団



大仙市女性消防隊



能代市消防団能代第6分団

2024年度全国統一防火標語

守りたい 未来があるから 火の用心

第61回秋田県消防操法大会成績表

【小型ポンプ操法の部】

| 順位 | 出場団名 | タイム(秒) | 総得点(点) |
|-----|-----------------|--------|--------|
| 優勝 | 美郷町消防団第2分団 | 41.54 | 95.0 |
| 第2位 | にかほ市消防団第6分団 | 41.90 | 92.5 |
| 第3位 | 秋田市消防団河辺第3分団 | 39.29 | 91.5 |
| 優秀賞 | 小坂町消防団第4分団 | 41.32 | 91.0 |
| | 横手市消防団十文字支団第3分団 | 42.97 | 90.5 |
| | 東成瀬村消防団第3分団 | 41.70 | 90.0 |
| | 三種町消防団第5分団 | 42.90 | 89.5 |
| | 大潟村消防団第1分団 | 42.92 | 85.0 |
| | 北秋田市消防団第9分団 | 52.85 | 64.0 |

【ポンプ車操法の部】

| 順位 | 出場団名 | タイム(秒) | | 総得点(点) |
|-----|-----------------|--------|-------|--------|
| | | 第1線 | 第2線 | |
| 優勝 | 能代市消防団能代第6分団 | 54.74 | 64.79 | 178.0 |
| 第2位 | 大潟村消防団第3分団 | 51.45 | 60.30 | 167.0 |
| 第3位 | 小坂町消防団第4分団 | 54.26 | 67.54 | 162.0 |
| 優秀賞 | 由利本荘市消防団鳥海分団 | 60.32 | 71.16 | 155.5 |
| | 大館市消防団第12分団 | 56.45 | 72.94 | 154.0 |
| | 秋田市消防団保戸野分団 | 64.44 | 68.02 | 149.0 |
| | 横手市消防団雄物川支団第2分団 | 61.41 | 87.55 | 127.0 |

【優秀選手】

| 区分 | 小型ポンプ操法 | | 区分 | ポンプ車操法 | |
|-----|-----------------|-------|-----|-----------------|-------|
| | 出場団名 | 氏名 | | 出場団名 | 氏名 |
| 指揮者 | にかほ市消防団第6分団 | 佐藤 溪輔 | 指揮者 | 由利本荘市消防団鳥海分団 | 豊島 誠 |
| 指揮者 | 美郷町消防団第2分団 | 佐藤 慎 | 指揮者 | 能代市消防団能代第6分団 | 幸坂 剛 |
| 1番員 | 美郷町消防団第2分団 | 櫻尾 一貴 | 指揮者 | 秋田市消防団保戸野分団 | 佐藤 聖仁 |
| 2番員 | 三種町消防団第5分団 | 大出 拓磨 | 指揮者 | 横手市消防団雄物川支団第2分団 | 高橋 洋 |
| 2番員 | 横手市消防団十文字支団第3分団 | 高橋 和稔 | 指揮者 | 大館市消防団第12分団 | 高橋 正喜 |
| 2番員 | 小坂町消防団第4分団 | 赤川 和也 | 指揮者 | 小坂町消防団第4分団 | 安保 誠 |
| 3番員 | 三種町消防団第5分団 | 信太 良行 | 指揮者 | 大潟村消防団第3分団 | 村上 直樹 |
| 3番員 | 美郷町消防団第2分団 | 松田 勝 | 1番員 | 能代市消防団能代第6分団 | 大倉 俊文 |
| 3番員 | 小坂町消防団第4分団 | 亀田 稔 | 2番員 | 能代市消防団能代第6分団 | 齊藤 穂高 |
| | | | 3番員 | 能代市消防団能代第6分団 | 須藤 清也 |
| | | | 4番員 | 能代市消防団能代第6分団 | 幸坂 義明 |

競技審査の講評

◎大会審査班長

秋田県消防学校 佐藤玲緒奈

■総合

今年から開会式の時間短縮、運営要員に消防団員を増員するなど大会運営に新しい取組を行いました。今後さらには検討を重ね秋田県大会を消防団ファーストで盛り上げて参ります。競技は全体的に、規律、節度、タイム等、日頃の訓練成果が発揮され

ておりました。今年は全国大会が初の東北宮城県で開催されます。出場される能代市消防団能代第6分団のご健闘をお祈りいたします。

■小型ポンプ操法の部

計時による得点差よりも操法要領遵守、基本動作による得点差が順位に影響しています。迅速な活動はもちろんです、安全確実な操法を目指すよう訓練してほしいと思います。

■ポンプ車操法の部

全国大会に向けて意識が高まり、

全体の仕上がりを感じました。しかし、規定外圧力送水や注水補助姿勢の不適など操法要領遵守度が順位を左右しました。操法要領を確実に遵守するよう訓練をお願いします。

■軽可搬ポンプ操法の部

昨年全国大会に出場した大仙市女性消防隊による操法披露となりました。今後もモチベーションを維持しつつ、さらなるスピードアップと上位入賞を目指して、訓練してほしいと思います。



災害の防止と消防活動の安全を誓う

令和6年度殉職消防職・団員慰霊祭

令和6年度(第97回)殉職消防職・団員慰霊祭が、9月5日(木)秋田市千秋公園本丸の「殉職消防組員招魂碑」前で、秋田県消防協会が祭主となり行われ、遺族16名のほか、来賓、消防協会役員など45名が参列しました。



神事の後、高橋正尚秋田県消防協会会長が、「ここに合祀されている47柱の御霊が不屈の消防魂で職責を全うされたその崇高な精神は、県内消防人の鑑であり、我々消防人は御霊のご遺訓を胸に、一致団結して地域住民の安全・安心のため最善を尽くすことを誓います。」と祭主祭文を奏上しました。

来賓を代表して神部秀行秋田県副知事が、「47名の皆様は、県民の生命、財産を守るという崇高な使命のもと、毅然として災害現場に赴き、自らの危険も顧みず消防防災活動や救助活動に当たられ、尊くもその職に殉じられた方々であります。」

志半ばで殉職された無念や、突然にして最愛のご家族を失われたご遺族の皆様深い悲しみをお察しいたしますと、悲痛の思いが胸に迫るものを禁じ得ず、改めて衷心より敬意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。」と慰霊の言葉を述べました。

続いて、玉串奉奠が行われ、高橋会長、遺族を代表して花ノ木八重子様(鹿角市)、来賓の方々が御霊の冥福を祈りました。



神部秀行 秋田県副知事



花ノ木八重子様



秋田県消防協会役員



ご来賓の皆様



ご遺族の皆様

**第78期初任教育学生
殉職消防組員招魂碑を清掃**
秋田県消防学校

秋田市千秋公園本丸に建立されている「殉職消防組員招魂碑」の清掃は、毎年、秋田県消防学校初任教育課程の情操教育の一環として行われています。

今年も、9月5日(木)の慰霊祭に先立ち、8月19日(月)に56名の学生によって行われました。

初めに、全員が「招魂碑」に黙とうを捧げた後、碑内の枯れ葉やゴミを除去したり、雑草などを取り除いたほか、碑に付いたコケなどの汚れを洗い流しました。

学生の皆さん、ありがとうございました。



防災キャンプフェスで消防団をPR

2024 AKITA 防災キャンプフェス(主催:秋田魁新報社)が9月23日(月)、日本赤十字秋田看護大学グラウンドで開催され、秋田県消防協会がブースを設置して消防団活動のPRを行いました。

若手や女性の消防団員、消防職員がスタッフとなり、「ワクワク消防団体験!」というテーマで、ロープ結索、水消火器による消火体験、土の積み体験などを通じて、親子連れなどに楽しみながら消防団活動に対する理解を深めてもらいました。

この防災フェスは、日本赤十字秋田短期大学講師 及川真一氏が進める「災害時の不便な生活を疑似体験

し、野外で遊びを通じて様々な対処方法を学ぶこと」を目的としています。当日は、消防車両や警察車両の展示、避難所体験、アウトドアクッキングやペット防災コーナーなど、幅広い世代が楽しんで学べる企画が満載で、約3200人が来場しました。



パネルクイズ、正解はどっち?



ロープ結びは奥が深いなあ～



土のうって重いんだ!



的を上手に倒せたよ♪



全部体験したらプレゼント♪

秋 田 県
消 防 学 校

初任教育第78期修了式
56名修了 第一線での活躍を期待

秋田県消防学校第78期初任教育の修了式が9月19日(木)、同校の屋内訓練場で、修了生の家族や来賓など約200名が出席して行われました。56名の修了生は、6ヶ月間の厳しい訓練を乗り越え、明日から、それぞれの所属消防本部に着任し、消防士として活動することになります。

修了式は、大野光徳 学校長が修了生の一人一人に修了証書と成績優秀者に表彰状を授与した後、秋田県副知事あいさつ、来賓祝辞(渡辺秋田県消防長会会長・高橋秋田県消防協会会長)と続き、修了生が答辞を述べ、最後に校歌を合唱して終えました。

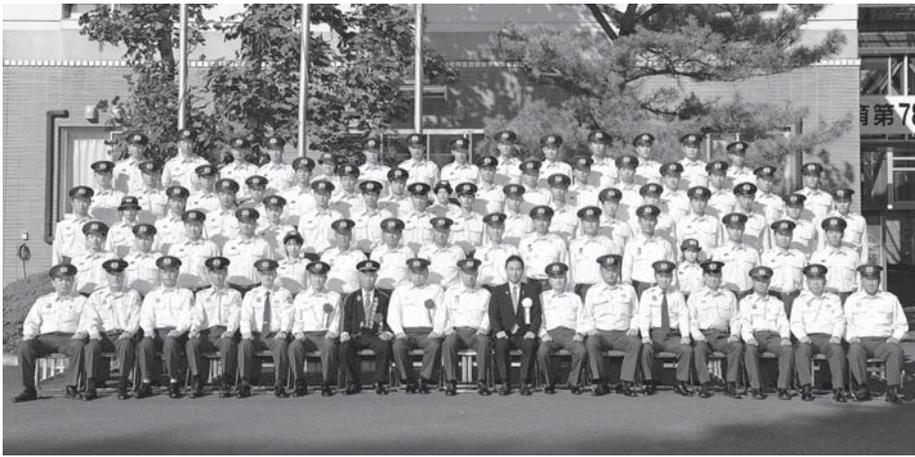
表彰状授与

■ 優 秀 賞 (6名)

秋田市消防本部 三浦 大蔵
秋田市消防本部 東海林真之介
横手市消防本部 泉田凜太郎
鹿角広域行政組合消防本部 澤田 羽夏
能代山本広域市町村圏組合消防本部 渡部 優空
湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部 小野寺陽名

■ 功 労 賞 (5名)

湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部 池田 大智
秋田市消防本部 今野 颯人
横手市消防本部 佐藤 将成
秋田市消防本部 本郷 颯人
湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部 関 優太



学校長式辞 (要約)



秋田県消防学校
学校長
大野 光徳

皆さんはこの半年間、寝食をともし、夢を語り合い、友情を深め、時にはライバルとして切磋琢磨し、時には仲間として励まし合い、同期としての絆を作ってきました。この絆は、これからの消防人生において、大きな財産となるはずです。

皆さんは、明日からそれぞれの所属に戻り、第一線の業務に就きます。これから、多くの厳しく困難な現場が立ちはだかることと思います。しかし、世代を超えて築かれてきた消防精神を胸に、各自の役割を果たし、仲間と一致協力して立ち向かうことにより、必ずや乗り越えることができるでしょう。

各消防本部、そして地域住民の皆様も皆さんの若い力を大いに期待しています。その期待に応えるためにも苦勞を厭わず、謙虚な心を忘れず、入校時に宣誓した「人格の陶冶」に務め、人間性を向上させていたただきたいと思います。

これからも、消防を目指した初心を忘れることなく、信念を貫き、成長した自分を信じ、実り多い消防人生を歩んでください。

修了生答辞 (要約)



湯沢雄勝広域
消防本部
消防士
池田 大智

56名の仲間と日々の厳しい訓練や座学、トレーニングに励み、雑談をした時間がお互いの絆を深め、一人の社会人、消防職員として成長することができました。

近年、地震や異常気象による大雨、土砂災害など各種災害による悲惨なニュースは後を絶ちません。そうした中で、私たちは地域住民の安心安全を守り、困っている人を助けたいという強い思いと使命感を忘れず、消防業務に尽力して参ります。

この半年間、この消防学校で培ったことを胸に、各地域そして秋田県消防の更なる発展に資することを誓い、答辞といたします。





**78 期
初任教**

**半年間を
振り返って**

秋田県消防学校

秋田市消防本部 三浦 大蔵

この半年間は、自分にとつて最も有意義な時間となった。78期のテーマである「基本なくして、応用なし」という言葉を忘れては、多くの人々の安全を守っていききたい。また、同期や教官、支えてくださった方々のおかげで今があるので、感謝の気持ちを胸に今後活動していききたい。

秋田市消防本部 細矢 菜桜

半年間はあつという間に過ぎてしまいました。日々、座学と訓練に励み、様々な知識と技術を学ぶことが出来ました。これからの活動に活かし、地域の力となれるよう励みたいと思います。不安もありますが自分で決めた道、活躍できるように努力し続け夢を叶えたいです。

大館市消防本部 櫻庭ひまり

私は、半年間の初任教教育を通して、現場に通用する知識・技術を身に付けることが出来ました。また、身の回りの整理整頓や車両や資器材の点検・整備の大切さにも気づくこ

とが出来た。卒業後は、市民からの信頼を得るために清潔感を保ち、災害時には迅速な対応ができるよう備えていきたい。

北秋田市消防本部 後藤 叶汰

この半年感を振り返って、初めは何も分からない状態でしたが教官と仲間のおかげで知識・現場技術の基礎を身につけることができた。やっとなスタートラインに立つことが出来たので、初心を忘れずに日々の体力錬成・技術の向上に励み、市民の方々の安全、笑顔を増やしていける消防士になっていきたい。

由利本荘市消防本部 武藤 咲

消防学校での半年間は毎日が新鮮で、仲間との集団生活は、学びや気付き、発見の連続で、自身の成長につながった。日々の訓練や寮生活で専門知識や技術を学び、人との繋がりを大切にしてきた。この経験を活かし、女性消防士として必要不可欠な存在になれるよう頑張る。

にかほ市消防本部 佐々木幹太

半年間の消防学校では、消防士として必要な知識、技術、精神力を身につけることができた。また、仲間と切磋琢磨し、充実した学校生活を送ることができた。所属でも、地域の方々へ信頼される消防士になるよ

うに、教わった技術に磨きをかけ、日々向上心を持って励んでいきたい。

横手市消防本部 松井 優樹

半年間の消防学校生活を終えて、消防に関する基礎的な知識、必要な技術を身につけることが出来た。所属に戻った後も、怠けることなく、知識、技術をさらに向上させていくように訓練に取り組み、地域の方々に頼られる存在となるように成長し続けたいと思う。

五城目町消防本部 武田 佑汰

最初は不安でいっぱいだった初任教育も終わりを迎える。半年間はあつという間だったと感じる。この間、座学や訓練を通じて沢山のことを学んだ。社会人としても大きく成長することができた。ここで学んだ消防の基礎を忘れず、今後の活動に活かしていきたい。

鹿角広域消防本部 兎澤 海

消防学校での半年間は、消防職員としてとても充実したものであった。同じ志を持つ仲間と親睦を深め、切磋琢磨しお互いの技術と知識を高めることができた。現場活動で求められる応用力を所属での訓練で培い、日々の研鑽を怠らず、責任と覚悟を持って現場で活躍したい。

能代山本広域消防本部 渡部 優空

私はこの半年間を終えて、査察要領や安全管理、消防法、救助、救急要領や消火戦術等、所属に戻ってからすぐに使う知識や現場活動において必要な技術の基礎を幅広く学ぶことができた。ここで学んだことを元に、今後も幅広く知識と技術を習得していきたく。

湖東地区消防本部 谷 涼磨

初任教育を終えて一番の教えは「基本なくして応用なし」です。所属に戻ってからこの言葉を忘れずに、生活面や訓練、毎当務で少しでもレベルアップできるように学び続け、迅速で確実な活動ができる消防士になりたいと思います。

大曲仙北広域消防本部 佐藤 夢真

この半年間は同期や教官など、周りの人に支えられ、有意義な時間を過ごすことができた。日頃から体力錬成と勉強を怠ることなく取り組んでいたため、体力や知識を向上させることができた。この学びを活かし、地域住民の安心安全を守り、みんなから信頼される人間になりたい。

大曲仙北広域消防本部 柳田 琉翔

入校から半年が過ぎるのは、光陰矢のごとしでした。はじめは寮生活



や学校生活のことなど不安が沢山ありました。出会った仲間たちのおかげで、苦に感じることは少なかったです。78期の仲間と出会えて本当によかったです。この思い出を胸に、これからも頑張っていきたいと思えます。

湯沢雄勝広域消防本部 小野寺陽名

消防学校では、体力とメンタルの強化、技術を磨き上げるという目標をもって頑張った。半年間の訓練や座学では、辛いこともあったが仲間と切磋琢磨して頑張ることができた。現場では状況判断やチームワークを重視して頑張っていきたい。これからの消防人生、目標に向かって努力を継続していきたい。



モリタ消防ポンプ
桜ホース・ソフト吸管
各種消火器

シバラポンプ
消防被服一式
消防機器一式

株式会社 能代消防センター
株式会社 協立

〒016-0814 能代市能代町字中川原33番地57
TEL (0185) (52) 6494
(52) 6361

地域の防災、災害対策に貢献！

消 防
ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備
火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社
防災事業部

〒010-0962 秋田市八橋大畑一丁目1番32号
TEL 018(863)1551 FAX 018(853)6311

支部情報アラカルト

第76回秋田県消防協会

鹿角支部消防訓練大会を開催

去る7月7日(日)、鹿角市役所駐車場を会場に、第76回秋田県消防協会鹿角支部消防訓練大会が開催されました。

大会には、鹿角市、小坂町からポンプ車操作7隊、小型ポンプ操作10隊、延べ92人の消防団員が参加し、日頃の訓練の成果を披露しました。

当日は、朝から強い雨のため、開会式の縮小や訓練種目の順番を変更するなど、出場団員への配慮を意識



した大会運営を行いました。

結果、ポンプ車操作は小坂町消防団第4分団第1部が10年ぶりに優勝し、小型ポンプ操作は小坂町消防団第4分団第3部が11連覇を成し遂げ、県大会への出場権を得ました。

優勝した出場隊は、8月24日に行われた県大会では上位の成績を収めることはできませんでしたが、強化期間に行った訓練では目標に向かって一致団結し、仲間意識を高めることができました。

この大会で得たチームワークを今後のストロングポイントにして消防団活動に活かし、鹿角支部の目標である「地域に愛される消防団」を掲げ、これからも管内の安全・安心を守っていきます。



火災の発生状況 (速報値)

(秋田県総合防災課消防保安室調べ)

| | 令和6年 | | 令和5年 | | | 同期比較 | |
|------|------|-----|------|-----|-----|------|-----|
| | 9月 | 累計 | 9月 | 累計 | 年計 | 9月 | 累計 |
| 建 物 | 9 | 130 | 10 | 141 | 184 | - 1 | -11 |
| 林 野 | 0 | 35 | 1 | 25 | 25 | - 1 | 10 |
| 車 輛 | 3 | 27 | 3 | 23 | 25 | 0 | 4 |
| その他 | 7 | 97 | 7 | 76 | 84 | 0 | 21 |
| 合 計 | 19 | 289 | 21 | 265 | 318 | - 2 | 24 |
| 死者数 | 1 | 18 | 3 | 12 | 21 | - 2 | 6 |
| 負傷者数 | 3 | 61 | 3 | 49 | 67 | 0 | 12 |

〔情報提供〕鹿角支部



トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ 総合防災設備センター
消防被服全般
秋 田 県 代 理 店

株式会社 高 義 商 会

(営業種目) トーハツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
ジェットホース
消防被服全般
火災報知器各種
消 火 器 各 種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
TEL(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183)(73)2588

株式会社 夕 力 ギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182)(32)3880
FAX (0182)(32)0839

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ | 消防設備保守点検
トーハツポンプ | キンパイホース
各種消防機械器具 | 各種消火器

ホームページ <http://it-yokote.sakura.ne.jp/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp